

食材の残留農薬分析情報 R3-第3号

2 月度・残留農薬分析定期検査の結果(ご報告)

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が 15 点を指定(品目・産地)して残留農薬分析を行いました。

★ 分析の結果、15 点全てで残留農薬が一切検出されませんでした。

★ したがって、全ての品目が安全な食材であることを確認いたしました。

大庄グループのお店で、安心して飲食を楽しんでいただきたいと思います。

〔説明〕

大庄グループの店舗で使用する野菜等の食材全てを対象にして、自社の研究所において抽出調査で残留農薬分析を行っています。

1 2月の定期調査では、15点全てで残留農薬が一切検出されませんでした。

2 安全性の追求にご努力をいただいた契約生産者グループ等の皆様に、感謝申し上げます。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

228 成分(殺菌剤 58,殺虫剤 96 除草剤 68,植物成長調整剤 4,薬害軽減剤 2)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

分析データ

食材の残留農薬分析結果（令和3年2月度）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬 (用途)	分析値 (ppm)	大庄 基準値 (ppm)	国内 基準値 (ppm)
1	ながいも	青森	(株)金澤四郎商店		検出なし		
2	剥きにんにく	中国	0202		検出なし		
3	キャベツ	愛知	JA 豊橋		検出なし		
4	きゅうり	千葉	(株)AIC		検出なし		
5	ミニトマト	熊本	JA たまな		検出なし		
6	グリーンカール	茨城	四季菜くらぶ		検出なし		
7	ごぼう	青森	0207		検出なし		
8	しいたけ	岩手	JA いわて中央		検出なし		
9	長なす	佐賀	JA グループ佐賀		検出なし		
10	オレンジ	オーストラリア	0210		検出なし		
11	なめこ	三重	紀宝キノコ生産組合		検出なし		
12	にんじん	中国	0212		検出なし		
13	グレープフルーツ	イスラエル	0213		検出なし		
14	冷凍アボカド	ペルー	0214		検出なし		
15	冷凍ブロッコリー	エクアドル	0215		検出なし		

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppm は、食材 1kg 当たり
に 1mg の農薬が含まれることを示します。